

新しい発見！楽しい一日！

## 自然観察会実施報告

### ※※※ 矢田丘陵自然観察会 ※※※

7月3日矢田丘陵の自然観察会を行いました。夜半来の雨が朝まで降り続きどうなるものかと気がもめる空模様で、さすがに出足は悪く合計7名の参加となりました。ただ雨のぱらつきもしばらくの時間だけで、後は傘も必要ない状態で、ゆったりと観察に打ち込むことができました。

御宮知講師の博識、実物を五感を持って観察する姿勢、近縁植物や関連する植物を比較対比して説明されるスタンス、それに加えて、ジョーク好きな優しい人柄が相まって楽しい観察指導をしていただきました。参加者一同十分満足したとても楽しい自然観察会でした。

以下参加者の振返りをまとめてみました。

1, 実にたくさんの植物を観察した。優に100種を超える植物だった。

2, 身近な植物を改めてじっくり見た。

問近につぶさに見ると、新たな発見がいっぱいあった。

3, 知らない植物の発見もいっぱいあった。

アゼオトギリの黄色い花、スミレと見違えるツボクサ（セリ科）、ウスノキの実の試食、たくさんのヌマトラノオなどいろいろな発見があった。

4, 自然遊びを交えて の観察会は楽しい。

クズの葉のボン、シャシャンボの若葉を使った葉笛などを実習したが、とても楽しくみんな夢中になった。



5, 質問をいっぱいしながらの観察会は楽しい。今回はたまたま少人数だったので、講師にいっぱい質問をぶつけながらの観察会ができた。  
(倉田 晃)

### ※※※ 帯解小学校校庭自然観察会 ※※※

7月17日帯解小学校放課後子ども教室で校庭の自然観察会を行いました。当初6月26日（水）を予定していましたが洪水警報のため中止し、この日の実施となったものです。

小規模な小学校で参加児童18名でしたが、他に放課後子ども教室運営委員10名&校長、教頭先生も参加され、当方スタッフは川口、倉田、平岡の3名でした。

大変暑い午後の時間でしたが、日陰を選んだり、帽子や水筒をしっかりと用意して、事故もなく楽しい観察



会ができました。児童はもとより運営委員会の皆さん、小学校の先生方、そして私たちスタッフみんな揃って楽しい時間を過ごすことができました。

取り上げた観察ポイントは魔法の葉っぱ（カタバミ）、ヘリコプター飛ばそう（カエデ）、不思議な散歩、これ一つの花？（シロツメグサ）、どのにおいすき？の5ポイント、後半の自然工作は葉づくりをしました。それぞれのポイントで子供たちは一緒に楽しんでくれました。また、葉づくりも大変好評で夢中になって花や葉をレイアウトし、素晴らしい作品を作っていました。殆どの子どもが2つ以上作り、中には7つも作った2年生がいました。

今回の特徴は運営委員会のみなさんにも子供たちと一緒に参加してもらったことです。「初めて体験した」「自然の不思議にびっくりした」という感想でした。また楽しい切り口で子供たちが興味を持つような展開をしてもらっており、とてもよかったので、年に何回かやってほしいとの要望がありました。

運営委員会のみなさんと学校の協力体制が良くできており、私たちもとてもやりやすく充実した思いで学校を後にしました。(倉田晃)